人と防災未来センター災害対策専門研修

特設コース :小規模自治体防災コース

	平成18年 3月 2日(木)	平成18年 3月 3日(金)
10 60 1 11 限 30	(12:00? 12 30) 開講式・オリエンテーション	人と防災未来センター 防災未来館・ひと未来館 展示見学・人と防災未来センター職員の案内により、館内の展示見学を行う。
12 45 2 14 限 15	小規模自治体の災害対応 - イメージトレーニングを通じて課題を探る - 」 財 消防科学総合センター研究開発部長 日野 宗門 ・小規模自治体の課題を体系的にクローズアップする。 解説に際しては、適宜事例を挿入する。	び害対応能力の向上ワークショップ 京都大学防災研究所助教授 / 人と防災未来センター資料研究主幹 矢守 克也・災害対応をカートを使ったゲーム形式で体験する教材 (クロスロード)を活用し グループ討議を行う 適宜、休憩をとる。
74 30 3 16 限 00	小規模自治体の被災地事例 淡路市北淡総合事務所健康福祉課参事 (元兵庫県北淡町災害対策本部事務局員) 富永 登志也 西春日井福祉会清洲の里施設長 (元愛知県西枇杷島町総務部長) 菅井 竜彦 ・北淡町 (阪神・淡路大震災/1995)及び西枇杷島町 (東海豪雨 /2000)の当時の対応の現実について説明する。	
16 30 4 18 限 00	小規模自治体の被災地事例 人と防災未来センター語り部ボランティア(元兵庫県芦屋 市建設部長)谷川三郎 ・当時の芦屋市の幹部職員から、震災時の行政の対応 状況について説明する。	(16:15? 17:45) 自助 共助による防災 人と防災未来センター上級研究員 / 独 消防研究所理事長 室崎 益輝 ・行政の限界 (公助の限界)を念頭に、災害応急対応時における住民と協働した効果的な防災活動(避難所自主運営等)やその準備としての予防対策等について講義する。